

■性質別歳出予算の状況（一般会計）

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	6億5,542万円	22.8	2,628万円	4.2
普通建設事業費	5億2,181万円	18.1	△470万円	△0.9
物件費	4億1,961万円	14.6	3,372万円	8.7
補助費等	3億8,966万円	13.5	△1,544万円	△3.8
公債費	3億5,018万円	12.2	△2,727万円	△7.2
繰出金	3億1,437万円	10.9	571万円	1.9
扶助費	1億9,179万円	6.7	624万円	3.4
維持補修費	2,119万円	0.7	1,418万円	202.1
その他	1,397万円	0.5	△72万円	△4.9
計	28億7,800万円	100.0	3,800万円	1.3

※その他＝災害復旧費、積立金、貸付金、予備費

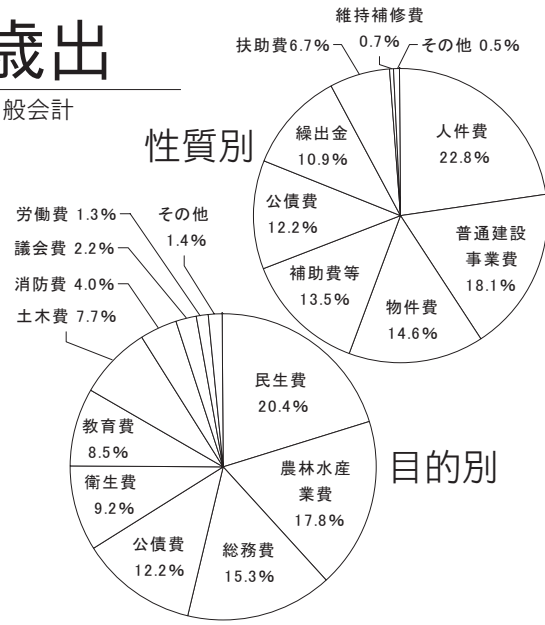
■目的別歳出予算の状況（一般会計）

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
民生費	5億8,697万円	20.4	4,684万円	8.7
農林水産業費	5億1,123万円	17.8	△3,240万円	△6.0
総務費	4億3,934万円	15.3	2,137万円	5.1
公債費	3億5,019万円	12.2	△2,727万円	△7.2
衛生費	2億6,613万円	9.2	342万円	1.3
教育費	2億4,465万円	8.5	1,390万円	6.0
土木費	2億2,222万円	7.7	2,776万円	14.3
消防費	1億1,489万円	4.0	△743万円	△6.1
議会費	6,363万円	2.2	1,672万円	35.6
労働費	3,776万円	1.3	△139万円	△3.6
その他	4,099万円	1.4	△2,352万円	△36.5
計	28億7,800万円	100.0	3,800万円	1.3

※その他＝商工費、災害復旧費、予備費

歳出

一般会計



【用語解説】

- 人件費…職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金。
- 普通建設事業費…道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金。
- 補助費等…各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金。
- 物件費…委託料や消耗品、備品の購入などに使われるお金。
- 公債費…村債の元利償還金。
- 繰出金…一般会計から特別会計へ繰り出すお金。
- 扶助費…高齢者や障害者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金。
- 維持補修費…道路や公共施設などの補修に使われるお金。

最小の経費で

むら

最大の効果を…

づくり

平成23年度当初予算

平成23年度の村づくりがスタートしました。村では、依然として厳しい財政状況が続く中、創意と工夫により少ない財源を効率的に活用し、第3次鮫川村振興計画の目標を実現するため、さまざまな事業に取り組んでいきます。今年度は一般会計が平成22年度より1.3%増の28億7800万円、特別会計が3.1%増の13億1037万円、総額41億8837万円となりました。

全会計総額41億8837万円

主な事業は、通学定期券補助事業や在宅高齢者お助け事業、アンテナショップ開設事業、幼稚園の入園料・授業料無料化などの新規事業のほか、携帯電話の鉄塔建設事業(前折戸)、堆肥センター整備事業、広畑団地建替え事業などみなさんの生活に密着した予算となりました。今月は、平成23年度当初予算の概要をお知らせします。(事業の詳細は4・5pに掲載)

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うため、一般会計から独立して設けられた会計ですが、平成23年度は、老人保健特別会計が廃止され、8つの会計を運営します。

全体の総額は13億1037万円、前年に比べ3919万円(3.1%)の増額となりました。このうち、簡易水道事業特別会計が3433万円(42.0%)増加したのは、新規事業で落合地区給水施設整備工事を実施することによるものです。

別計 老人特別会計を廃止
特会 全8会計で3.1%増

多く、農林水産業費、総務費と続きます。民生費が伸びたのは、在宅高齢者お助け事業(新規)や子ども手当、保育園やこどもセンターの運営にかかる費用が増えたことによります。

次に性質別では、人件費、普通建設事業費、物件費と続き、性質別歳出の中で大幅に伸びたのが維持補修費となりました。(前年比202.1%増)これは、新規事業として村民運動場のトイレ設置やバックネットの補修、富田村民体育館の屋根塗装などを行うためです。

歳出(支出)を、目的別で見ると、民生費が5億8697万円と最も増え、民生費が8.7%伸び、目的別のトップに

一般会計 民生費が8.7%伸び
目的別のトップに

■会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年比	伸び率(%)
一般会計	28億7,800万円	3,800万円	1.3
特別会計	13億1,037万円	3,919万円	3.1
国民健康保険	事業勘定 4億9,570万円	2,370万円	5.0
	直診勘定 8,090万円	△710万円	△8.1
老人保健	廃止	△15万円	-
簡易水道事業	1億1,605万円	3,433万円	42.0
村営バス事業	755万円	△54万円	△6.7
集落排水事業	3,145万円	104万円	3.4
介護保険	3億9,425万円	△1,376万円	△3.4
交流施設	1,474万円	△85万円	△5.4
学校給食センター	1億3,527万円	175万円	1.3
後期高齢者医療	3,446万円	77万円	2.3
予算総額	41億8,837万円	7,719万円	1.9

■歳入予算の状況（一般会計）

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源	4億6,335万円	16.1	244万円	0.5
村税	2億4,375万円	8.5	△972万円	△3.8
繰入金	1億2,671万円	4.4	413万円	3.4
使用料及び手数料	3,483万円	1.2	△78万円	△2.2
諸収入	2,824万円	1.0	822万円	41.0
その他①	2,982万円	1.0	59万円	2.0
依存財源	24億1,465万円	83.9	3,556万円	1.5
地方交付税	14億4,186万円	50.1	4,432万円	3.2
県支出金	3億7,409万円	13.0	△5,640万円	△13.1
村債	3億2,350万円	11.2	1,000万円	3.2
国庫支出金	1億9,437万円	6.8	3,972万円	25.7
その他②	8,083万円	2.8	△208万円	△2.5
計	28億7,800万円	100.0	3,800万円	1.3

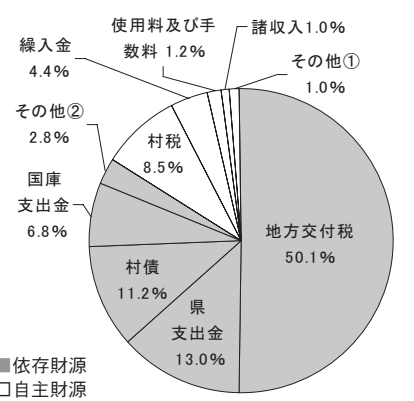
※その他①＝分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰越金/その他②＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特別交付金、交通安全対策交付金

【用語解説】

- 自主財源…村税(村県民税や固定資産税など)の税金や使用料(保育料や住宅使用料など)、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金。
- 依存財源…地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金。
- 地方交付税…すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる。
- 繰入金…各種基金から繰り入れるお金。
- 村債(地方債)…道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期間借り入れるお金。

歳入

一般会計



一般会計 地方交付税が
全体の5割を超える

一般会計の歳入(収入)で最も多いのは、地方交付税の14億4186万円(前年度より4432万円の増)で、歳入全体の50.1%を占めています。依存財源のうち前年度より大きく伸びたのが、国庫支出金(国からの補助金など)の1億9437万円、25.7%の増となりました。これは、道路改良や住宅整備を行うための交付金が増加したことによるものです。

一方、自主財源の全体では、前年度と同水準(0.5%増)の4億6335万円となりましたが、自主財源の多くを占める村税は、前年度に比べ972万円減の2億4375万円となりました。これは、景気の低迷などによる個人所得の減少に伴い個人村民税が減ったためです。また、諸収入が41.0%増加したのは、光ファイバー網の整備に伴い、サービス提供事業者からの貸付料収入が新たに発生するためです。

Vision4	＜農村の人づくりと産業ビジョン＞	
人づくりと地域産業の育成を「まめ」に		
地域から世界を見ることができるといえる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現		
①学校教育の充実		
●基礎学力向上支援事業(学習支援員配置など)	792万円	
●スクールバス運行事業(5路線委託など)	773万円	
●学法石川高支援事業(校舎耐震補強改修工事助成金)【新規】	125万円	
●学校給食事業(学校給食センター特別会計繰出金など)	3,400万円	
●小・中学校教育活動支援事業(事務機器借料など)	444万円	
●小・中学校教育振興事業(スクールバス運行など)	644万円	
●小学校施設補修事業(青年野小グランドトイレ設置など)	304万円	
②生涯学習の充実		
●学校支援地域連携事業【新規】	71万円	
●公民館事業(公民館改修工事、各種事業など)	868万円	
●歴史民俗資料館管理事業(外壁補修工事など)	511万円	
●体育施設管理事業(村民運動場トイレ設置・バックネット補修工事)【新規】、富田村民体育館屋根塗装工事など)	1,100万円	
③安心安全、顔の見える農業の振興		
●畜産振興事業(畜産ヘルパー推進事業など)	287万円	
●バイオマスヴィレッジ事業(豊かな土づくセンター建築工事、備品購入費など)	1億8,011万円	
●水田農業作付条件整備事業(暗渠排水補助、東前田地区農業用水路整備工事)	420万円	
④ふるさとの森を守り育てる		
●松くい虫防除対策事業(被害木調査・伐倒駆除)	393万円	
●森林整備地域支援交付金事業(森林経営計画策定補助金)【新規】など)	297万円	
⑤商工業の振興、雇用機会の確保		
●緊急雇用基金創出基金事業(観光施設等景観保全事業、アンテナショップ開設事業)【新規】	1,470万円	
●ふるさと雇用再生特別基金事業(加工食品開発・販売推進事業、読書活動・ICT普及事業など)	2,294万円	
●商工会支援事業(商工会への補助金)	380万円	
⑥村の特徴を活かした観光		
●観光振興事業(うまいもの祭り補助金、花火大会協賛、ふるさとの四季カレンダー作成など)	269万円	
●鹿角平観光牧場管理事業(管理業務委託、観光牧場施設修繕、法面補修工事など)	396万円	
⑦その他		
●議会活動費(議会だより、議員年金給付費負担金)	2,106万円	
●福島県議会議員選挙費	322万円	
●鮫川村議会議員選挙費	356万円	
●鮫川村長選挙費	260万円	
●地方振興対策事業(各行政区長等報酬、行政区補助金)	1,316万円	
●地籍調査事業(大戸中地区調査、青年野区大字・字創設)	2,784万円	
●公債費償還(借入金返済)	3億5,016万円	

Vision3	＜農村の暮らしビジョン＞	
生活安心を「まめ」な協力で		
みんなが安心して生活できる村の実現		
①安心生活ができる公共交通づくり		
●生活バス路線運行事業(福島交通バス補助金)	600万円	
●村営バス特別会計繰出金	280万円	
●生活路線バス維持特別対策事業(通学定期券補助事業)【新規】	265万円	
②安心生活を支える情報		
●携帯電話用鉄塔施設整備事業(前折戸地区)	6,422万円	
●光ケーブル維持・管理事業【新規】	1,016万円	
③多様な暮らしの工夫		
●村営住宅建設事業(広畑団地建替事業)【新規】、宿ノ入団地共同アンテナ接続工事)	1億599万円	
④火災と災害への備え		
●非常備消防費(消防団員報酬、団旗・分団旗購入など)	1,207万円	
●消防施設整備事業(小型動力ポンプ付積載車2台)	765万円	
●広域消防運営費(白河地方広域圏負担金)	7,405万円	
⑤安心安全の地域づくり		
●交通安全・防犯対策事業(防犯灯・カーブミラー整備)	150万円	
⑥安心生活ができる保険・医療・福祉の充実		
●国民健康保険特別会計繰出金	4,416万円	
●後期高齢者医療給付事業(後期高齢者医療特別会計繰出金など)	6,776万円	
●介護保険事業(介護保険特別会計繰出金)	7,039万円	
●住民健康診査事業(健診委託、健康管理システム費)	1,807万円	
●予防接種事業(子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌)【新規】、季節性インフルエンザなど)	997万円	
⑦安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実		
●村民保養施設運営事業(村社会福祉協議会へ委託)	1,000万円	
●社会福祉協議会活動費補助金	2,338万円	
●敬老祝金支給事業・敬老会開催	586万円	
●一般高齢者支援事業(筋力づくり教室)	402万円	
●高齢者生活支援事業(在宅高齢者お助け事業)【新規】、高齢者優良賃貸住宅管理委託、緊急通報システム借料など)	1,249万円	
⑧子育て支援体制づくり		
●乳幼児紙おむつ給付事業(月額5,000円助成)	372万円	
●出産祝金支給事業(50,000円)	165万円	
●子ども手当支給事業	8,030万円	
●保育園運営事業	1億225万円	
●こども医療費助成事業(15歳まで)	1,175万円	
●妊産婦健康診査事業(15回まで無料、白血病検査)【新規】	343万円	
●幼稚園運営事業(入園料・授業料無料化)【新規】、運営費)	2,574万円	
⑨障害者の支援体制づくり		
●重度障害者支援事業(重度心身障害者医療費など)	995万円	
●障害者福祉事業(自立支援給付費、自立支援臨時特例基金給付費、たんぼの家運営費補助金)【新規】など)	7,659万円	

Vision2	＜農村の環境ビジョン＞	
農村の景観の維持と活用を「まめ」な暮らしで		
自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現		
①道路網・道路環境の整備		
●農道整備事業(大久保農道、東野中部農免農道)	680万円	
●県単林道整備事業(林道上大塩見渡線改良)	637万円	
●県単治山施設整備事業(二反田地内)	426万円	
●ふるさと林道緊急整備事業(酒垂宝木線)	1,351万円	
●路網整備事業(基幹的作業道開設・草木地内)	926万円	
●村道維持管理事業(除雪作業、日陰林伐採など)	1,307万円	
●村道新設改良事業(遠ヶ竜戸草線改良事業、内ヶ竜滝ノ下線舗装工事)【新規】)	5,970万円	
②公園・緑地の整備		
●館山公園整備事業(管理作業)	109万円	
③水環境・環境の保全と再生		
●美しい村づくり事業(不法投棄物回収業務委託)【新規】	227万円	
●簡易水道運営事業(簡易水道特別会計繰出金・鍛木田水源周辺国固有林購入)	5,470万円	
④水を大切に、環境に配慮した排水の処理		
●浄化槽設置整備事業(合併処理浄化槽15基設置など)	711万円	
●集落排水運営事業(集落排水事業特別会計繰出金)	2,227万円	
⑤その他		
●東白衛生組合・東白斎苑負担金	7,204万円	

Vision1	＜農村の再生ビジョン＞	
地域資源の活用を「まめ」に		
独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現		
①環境と健康を食べる		
●有機の里づくり事業(有機農業指導業務委託、野菜冬季出荷振興事業、水稲・大豆・野菜等栽培研究)【新規】	195万円	
●加工・直売所運営事業(施設管理業務委託など)	848万円	
●大豆振興対策事業(大豆生産奨励補助金など)	1,247万円	
●まめで達人な村づくりプロジェクト(アイデア料理コンテスト、郷土料理を楽しむ会開催)	60万円	
②農村の景観と文化を生かす		
●中山間地域等直接支払制度事業	1億723万円	
●中山間地域直接支払交付金として	1億2,276万円	
●交流施設運営事業(交流施設特別会計繰出金)	510万円	
●グリーン・ツーリズム推進事業	75万円	
●緑のふるさと協力隊誘致事業	225万円	
●東京農大連携事業	53万円	
●森林環境税交付金事業(小・中学校森林環境学習支援、薪ストーブ整備など)	292万円	

H23
予算

第3次鮫川村振興計画【まめな暮らしを生かした村づくり】

第3次鮫川村振興計画に基づく各分野のお金の使いみちをお知らせします。

<p>総務費</p> <p>105,865円 (対前年度6,513円増)</p> <p>選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金</p>	<p>農林水産業費</p> <p>123,188円 (対前年度6,034円減)</p> <p>農林業の振興や農林道の整備などのためのお金</p>	<p>民生費</p> <p>141,439円 (対前年度13,050円増)</p> <p>高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金</p>	<p>村民1人あたりの予算</p> <p>693,493円 (対前年度18,428円増)</p> <p>村の平成23年度一般会計当初予算の総額を平成23年3月1日現在の人口4,150人で計算したものの。 (目的別の金額は次のとおり)</p>
<p>土木費</p> <p>53,547円 (対前年度7,323円増)</p> <p>道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金</p>	<p>教育費</p> <p>58,952円 (対前年度4,105円増)</p> <p>学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金</p>	<p>衛生費</p> <p>64,128円 (対前年度1,681円増)</p> <p>保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金</p>	<p>公債費</p> <p>84,383円 (対前年度5,337円減)</p> <p>地方債(村の借入金)を返済するためのお金</p>
<p>その他</p> <p>9,877円 (対前年度5,456円減)</p> <p>商工業の振興、災害復旧などのためのお金</p>	<p>労働費</p> <p>9,099円 (対前年度206円減)</p> <p>雇用創出、勤労者の福利厚生などのためのお金</p>	<p>議会費</p> <p>15,333円 (対前年度4,182円増)</p> <p>村議会運営のためのお金</p>	<p>消防費</p> <p>27,684円 (対前年度1,389円減)</p> <p>消防施設の整備や消防活動のためのお金</p>